

MIYAKO FIRE DEPT

YAMADA

FIRE STATION

FIRE

1
Vol.11
発行 2020.1

宮古地区広域行政組合広報

目次

- 2 年頭のあいさつ
- 3 事務局職員の募集
- 4 職員給与の公表
- 5 事務局からのお知らせ
- 6 消防本部からのお知らせ
- 7 全国消防救助技術大会出場
- 8 消防車両紹介
- ラグビーワールドカップ警戒部隊派遣



宮古地区広域行政組合 管理者
宮古市長 山本正徳

令和2年の年頭にあたり、宮古地区広域行政組合を代表し、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

宮古地区広域圏の住民の皆さまにおかれましては、常日頃より広域行政の運営に対しまして、ご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。

また、改めて台風19号により被災された方々の一日も早い復旧・復興を願い心からお見舞い申し上げます。

令和2年は、引き続き生活の安定に不可欠な一般廃棄物の処理業務並びに消防業務に全力を挙げて取り組んでまいります。

一般廃棄物処理業務では、ごみの減量化、資源化を図る施策を継続するとともに、施設の安定的、効率的な稼働に努め、台風19号で発生した災害廃棄物を計画的に処理してまいります。

消防業務では、消防緊急通信指令装置の改修を行い、通信指令体制の充実を図り、救急業務の高度化、火災予防行政の推進、消防施設整備など、消防活動体制の強化を総合的に推進してまいります。

これらの業務を通じて、より一層、住民サービスの向上に努め、皆さまが安心、安全、快適に暮らせるよう取り組んでまいります。

本年が皆さま方にとりまして、素晴らしい年になりますよう心からお祈り申し上げ、新年のごあいさつといたします。

年頭のごあいさつ



宮古地区広域行政組合議会
議長 藤原光昭

新年あけましておめでとうございます。

宮古地区広域圏の住民の皆さまには、謹んで新春のお慶びを申し上げます。

また、去年の台風19号により、被災された皆さまへ、心からお見舞い申し上げます。

宮古地区広域行政組合は、宮古市、山田町、岩泉町、田野畑村の4市町村が共同で、ごみ・し尿処理、救急救命・消防活動等の事務を行っている特別地方公共団体です。

人口減少、少子高齢化の進展により、広域圏一体となった連携施策、事業の展開など、市町村の行政需要への対応と連携は増々重要となっています。

このような中、当組合が直面する課題は、台風19号による豪雨災害の廃棄物処理や、近年各地で続発している大災害を背景に、住民の消防行政に対する期待に対応すべく広域的な視野に立ち、地域防災力の強化を図って行くことであると認識しております。

当議会としても、行政事務の執行に向けたチェック機能の役割をしっかりと果たし、地域住民の福祉向上と、安全で安心して暮らせるまちをめざしてまいりたいと考えております。

本年が皆さまにとりまして良い年でありますように、また被災されました方々の一日も早い復興と再生を心からご祈念申し上げます、年頭のごあいさつといたします。

令和2年4月1日採用予定 宮古地区広域行政組合職員を募集します

●事務局技術職員



募集職種 採用予定人数	初級機械技師 1人程度
仕事内容 (一例)	宮古清掃センター、宮古衛生処理センター等の施設の稼働計画・修繕計画の作成、施設周辺環境整備、施設見学の対応
受付期間	令和元年12月16日(月)～令和2年1月10日(金) 午後5時15分必着 (土・日、令和元年12月30日(月)から令和2年1月3日(金)を除く) 直接持参または郵送してください。
受験申込用紙の 配布	令和元年12月16日(月)から配布開始 ①事務局総務課、宮古市役所4階総務課、田老・新里・川井総合事務所1階窓口、山田町・岩泉町・田野畑村各役場総務担当課にて配布します。 ②事務局ホームページ (http://www.miyako-kouiki.jp) からダウンロードできます。 ③郵便請求：封筒の表に「受験願書希望」と赤字で書き、120円切手を貼ったA4判返信用封筒(住所、氏名を明記)を同封して事務局総務課庶務係に送付してください。
受験資格	平成元年4月2日以降に生まれた人で、高校卒業以上の学歴を有する人(卒業見込みを含む)
第1次試験	令和2年1月26日(日) 午前10時～ 宮古地区広域行政組合事務局 (受付：午前9時30分) 教養試験、専門試験、人物試験(集団面接)
最終試験	第1次試験合格者に通知します。 人物試験(個別面接)、身体検査(健康診断書を提出)
申し込み 問い合わせ	宮古地区広域行政組合事務局総務課庶務係 〒027-0058 宮古市千徳14-121-5 ☎0193-64-2011

し尿汲取り料金が変わりました

し尿の汲取り料金が令和元年10月1日から変わりました。し尿の汲取りは、お住まいの地域の収集運搬許可業者に依頼してください。

●し尿の汲取り料金

180リットルまで1,360円。180リットルを超える18リットルごとに136円加算されます。

●し尿の収集運搬許可業者

地域	業者名	電話番号
宮古市	宮古地域 (株)宮古衛生社	0193-62-1997
	宮古地域 (有)ニコニコ総合企業	0193-63-4690
	宮古地域 (有)文化衛生社	0193-63-5080
	田老地域 (有)田老衛生社	0193-87-2063
	新里地域 新里衛生社	0193-72-2378
	川井地域 (株)川井衛生	0193-76-2514

地域	業者名	電話番号
山田町	(有)三陸衛生社	0193-82-2476
	貫洞衛生社	080-1667-7691
	(有)マリン衛生社	0193-81-2555
	(株)コバヤシ	0193-82-3030
岩泉町	(有)岩泉衛生社	0194-22-2543
	中央第一総合(有)	0194-22-3434
田野畑村	(有)田野畑清掃社	0194-34-2650

職員の給与・職員数などを公表します

平成30年度の職員の給与・定員管理などを公表します。

1) 総括（平成30年度決算）

1 人件費

管内人口 (H31.3.31現在)	歳出額 (a)	実質収支	人件費 (b)	人件費率 (b/a)	人件費率 (H29年度)
80,526 人	3,024,363 千円	43,560 千円	1,628,487 千円	53.8 %	41.4 %

2 職員給与費

(単位：千円)

職員数	給与費				合計
	給料	職員手当	期末・勤勉手当		
一般行政職 16人	59,365	14,947	24,014		98,326
消防職 197人	693,385	320,717	269,870		1,283,972
合計 213人	752,750	335,664	293,884		1,382,298

※職員数は平成30年4月1日現在の人数です。
職員手当には退職手当は含まれていません。

2) 職員の平均給与月額・初任給などの状況

1 職種別・学歴別初任給および経験年数別平均給料月額 (平成31年4月1日現在) (単位：円)

区分	決定 初任給	経験年数			
		10年	15年	20年	
一般行政職	大卒	170,100	246,600	280,300	312,700
	高卒	148,600	213,300	252,300	287,400
消防職	大卒	197,200	264,350	310,200	360,100
	高卒	167,700	240,440	272,450	321,834

2 平均給与月額と平均年齢

区分	平均年齢	平均給料月額
一般行政職	43.0歳	306,276円
消防職	35.7歳	291,365円

3) 職員の手当の状況

1 期末・勤勉手当

◎1人当たり平均支給額（平成30年度実績）1,380千円

◎支給割合 期末手当＝2.60月分、勤勉手当＝1.79月分

※そのほかに職制上の段階などによる加算措置あり

2 退職手当（平成31年4月1日現在）

勤続年数	自己都合	勸奨・定年
勤続20年	19.6695月分	24.586875月分
勤続25年	28.0395月分	33.270750月分
勤続35年	39.7575月分	47.709000月分
最高限度額	47.7090月分	47.709000月分
一人当たり平均支給額 (平成30年度退職者)	541,873円	22,456,090円

【そのほかの加算措置】定年前早期退職特例措置（2～45%加算）

3 そのほかの手当（平成30年度実績）

各種手当	支給実績（千円）	支給職員1人当たり 平均支給年額（円）
特殊勤務手当	12,335	77,578
時間外勤務手当	53,376	291,675
扶養手当	33,331	250,607
住居手当	16,384	321,255
通勤手当	26,672	146,552
夜間勤務手当	14,070	90,191
休日勤務手当	60,263	602,631
管理職手当	8,151	543,360
単身赴任手当	456	456,000

4) 議員等の報酬

区分	報酬年額	区分	報酬日額
議長	45,000円	監査委員	識見を有する者 6,500円
副議長	42,000円		議会選出 6,500円
議員	40,000円		

※管理者及び副管理者の報酬は支給していません。

5) 職員数の状況

職種別職員数の状況と主な増減理由（各年4月1日）

職種	平成31年 (a)	平成30年 (b)	増減数 (a)-(b)	主な増減理由
一般行政職	18人	17人	1人	組織の見直しによる増
消防職	198人	197人	1人	採用人数の増
合計	216人	214人	2人	

※構成市町村からの派遣職員を含む。

生ごみの減量にご協力ください

燃やせるごみのうち、約半分が生ごみです。その生ごみの92%が水分（※令和元年度分析結果）です。当組合では、生ごみの減量化に向けた取り組みのひとつとして、「ひと絞り運動」を推進しています。

生ごみのひと絞り効果

●生ごみを絞ることで重量が約10%軽減され、ごみの減量化につながります。

また、生ごみの水分をよく切ることで、悪臭や腐敗の防止にもつながります。



●水分が少なくなることで、宮古清掃センターでごみを燃やしやすくし、燃料費などの処理費用を抑えることができます。

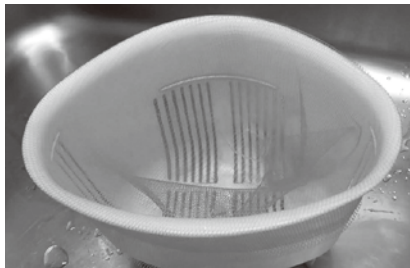
※焼却炉は約800度以上に保たれていますが、水分が多いごみが投入されると温度が下がり、焼却するのに時間がかかってしまいます。

水切りアイデアいろいろ…

家庭でのちょっとした心がけが生ごみの減量化につながります。自分にあった方法で、できることからチャレンジしてみてください。

- 野菜くずなどの乾いた生ごみは極力ぬらさないようにして、直接ごみ袋に入れましょう。
- お茶殻などの水分が多い物は、乾燥させてから捨てましょう。
- 三角コーナーは傾けて、一晩おいてから捨てましょう。

便利な
水切り
グッズ



三角コーナー&水切りネット



ペットボトルで水切り器（手作り）



紙製の水切り袋

さらなる生ごみ減量のために

生ごみの減量には、電気等を使わずに減量できる天日干しがおすすです。

また、生ごみのリサイクルを目的に、生ごみの堆肥化も推進しています。市販の生ごみ処理機を活用するほか、牛乳パックや段ボールなど身近な材料で堆肥化に挑戦することができます。



生ごみ処理機



野菜くずなどは天日干しにして水分・かさを減らす

防火意識を高めましょう!!

●住宅火災に要注意!!

昨年の同時期、当消防本部管内では異例の火災件数を記録しています。

昨年1月から3月の3ヶ月間に15件の火災が発生しており、これは一昨年の2.5倍の発生件数となっています。

中でも、建物火災は15件中、9件と60%を占めています。

空気が乾燥し、暖房器具を多用するこの時期、火の取扱いには特に注意が必要です。

ご家庭の防火対策を再確認し、防火意識を高めましょう。

火災予防チェックシート

皆さんは何個チェックできましたか？

チェックの少ない方は、もう一度、防火対策を見直しましょう。

煙突のあるご家庭では、貫通部の確認や掃除を行っている？

ストーブの上に洗濯物を干さない。ストーブの近くで遊ばない。

コンセント周りはきれい？

使用期限は大丈夫？

住宅用火災警報器は古くなっていない？

コンロ使用中は離れない。

灯油タンクは火気から離して、栓を締めている？

寝たばこはしない。

ロープ応用登はん 全国大会出場



令和元年8月25日に岡山県岡山市において開催された、第48回全国消防救助技術大会ロープ応用登はんの部に当消防本部の佐藤俊介消防士、鋤形雄貴消防士が出場しました。

両名は岩手県代表として訓練を重ね、磨き抜かれた救助技術を全国の舞台で披露し、競技タイム9.8秒、全国11位という好成績を収めました。

【ロープ応用登はん】2人一組で、ロープに足を巻き付け登る隊員と、地上にいる補助者が協力して、高さ15メートルまで登る訓練です。

【佐藤消防士】

初めての全国大会の舞台でしたが、ペアを信じていつもどおりの訓練をすることができました。この訓練を通して学んだことや培ったことを今後の活動に生かしていきたいです。

【鋤形消防士】

全国大会という夢のような舞台で、これまで自分たちの訓練してきた成果を発揮することができました。支えていただいた方々への感謝を忘れず、この貴重な経験をこれからの消防人生の糧としていきたいです。



鋤形消防士

佐藤消防士

ロープブリッジ救出 東北大会出場

令和元年7月24日に山形県山形市において開催された、第48回東北地区支部消防救助技術指導会ロープブリッジ救出の部に当消防本部の山桑拓消防士、中野雄貴消防士、工藤大和消防士、中嶋永消防士が出場しました。

県大会では、岩手県第一代表を獲得し、東北大会では、日々の訓練で培った安全確実な救助技術を存分に発揮し、入賞を果たしました。

【ロープブリッジ救出】4人(要救助者含む)一組で、設定されたロープにより対面する塔上に入らし、要救助者を救出後、脱出するまでの安全確実性と所要時間を評価するものです。



配置年月	平成31年1月
長さ	5.65m
高さ	2.74m
幅	1.89m
総重量	3,135kg
排気量	2,693cc
駆動方式	四輪駆動
変速機	4速オートマチック
定員	7人

宮古消防署川井分署では、平成31年1月に高規格救急自動車1台を更新しました。

高規格救急自動車は、緊急的な治療が必要な傷病者に対して、救急救命処置を行いながら、安全かつ迅速に病院へ搬送するための車両です。多くの救命資器材を搭載し、高度な救命処置を行うことができます。

ラグビーワールドカップ2019(釜石市開催) 警戒部隊を派遣しました



令和元年9月25日に開催された、『ラグビーワールドカップ2019』釜石会場に当消防本部からも警戒部隊を派遣しました。

派遣部隊は連絡調整員(1名)、山田消防署救助隊(5名)、宮古消防署救急隊(3名)、人員輸送隊(3名)の車両3台、隊員12名となり、釜石会場周辺の警戒業務を行いました。

会場周辺でのテロ行為対策を含め、火災、救急救助及び自然災害事案に対応すべく、県内消防、警察、自衛隊、医療機関が連携し、業務にあたりました。

会場では海外の代表選手、サポーター及び観覧者が多数来場し、賑わいを見せていました。

幸い、大会当日は大きな事故等はなく、無事に大会を終えることができました。当消防本部では、災害に限らず、このような大きなイベント等でも関係機関と協力し、保安警戒業務にあたっています。

